

1. 目 的

公益財団法人石川県産業創出支援機構(ISICO)では、県内の伝統工芸のものづくりを行う事業者様へ、人々の生活環境や行動様式により大きく変化する市場環境において、新たな感性を取り入れた「付加価値の高い商品開発」や「ブランド力の向上」等に取り組むことができるよう、セミナーや専門家による伴走支援、展示会出展等を支援し、今後の商機を見据えた商品開発及び販路開拓の支援を目的に本事業を実施します。

2. 事業概要

伝統産業を取り巻く市場環境の変化とそれに対応した商品開発及び販路開拓に有益な情報をセミナー形式で提供し、専門家とともにブランディングや販路開拓の取り組み、展示会への出展によりバイヤー等の評価を受け、翌年度以降の本格的な商品開発に繋げるなどの販路開拓支援を実施します。

3. 実施内容

(1) 採択事業者向けキックオフセミナーの開催

日時：令和6年7月25日(木) 13:30～17:00

場所：地場産業振興センター本館 第4研修室

本事業の総合プロデュースを担う堀田卓哉氏(※)によるセミナーと事業ガイダンスを実施します。その後、堀田氏を中心とした専門家により、事業者の課題を聞き取る面談を実施します。

(※) 本事業総合プロデューサー 堀田 卓哉氏

(株) Culture Generation Japan 代表取締役。2011年(株)Culture Generation Japan 設立。2019年、香港にサステナビリティをコンセプトとしたマルチレーベルショップ『HOUSTAGE』、和食器のサブスクリプションサービス「CRAFTAL」など革新的なサービスをローンチしている。

① 事業ガイダンス

総合プロデューサー 堀田 卓哉氏 /(株)Culture Generation Japan 代表取締役

② コース説明

A「指導コース」

主力商品がまだ無く、専門家のサポートが必要な事業者。

※集中指導を実施するため、別途専門家派遣制度の申請が必要となります。

B「販路拡大コース」

主力商品が既にあり、単独で販路開拓が可能な事業者。

※展示会出展として1社あたり50,000円(税込)の負担金が発生します。

③ 専門家紹介

・綾 利洋氏 /o-lab inc. 代表取締役 ・コンセプトデザイナー

【コンセプトデザイン / ブランディング】

有機化学からデザインへ転向し、米国デザインファームを経て独立。2016年 o-lab inc. 設立。不要な境界線が融解した自由な視点、感性とロジックが交差する思考により、伝統工芸から先端医療機器、時に企業そのものまで、分野を横断してコンセプト創出、デザイン、ブランディング、ディレクションを手掛けている。

- ・形山 佳之氏 / 所以ブランドデザイン 代表・デザイナー

【グラフィックデザイン / ブランディング】

グラフィックデザイン会社に勤務し、飲食店の立ち上げに参画、食のデザイン、商品開発、細かなデザイン設計を行いブランドデザインのベースを作り上げている。現在独立し「デザインの意味」を掘り下げるため「所以ブランドデザイン」を立ち上げ、主にブランディングからグラフィックデザインを手掛けている。

- ・志村 聡子氏 / (株) Culture Generation Japan プロジェクトマネージャー

【プロダクトデザイン】

商品のもつ機能・体験・背景ストーリーを編集し、作る人と使う人の橋渡しをする CF メディアを経て、ものづくりにより深いレイヤーで携わりたいと CGJ にジョイン。作る人の想いを大事に、中核となるコンセプトから、プロダクト、伝え方までをトータルで手掛けている。

- ・久野 真嗣氏 / (株) Showyou 代表取締役

【ビジネスプロデュース / 海外展開】

工芸・ものづくり・日本文化の世界に向けた発信と販売を合わせた「アトリエジャパン」を立ち上げ、運営。国内外の数々のプロジェクトにて実績を残し、自社でも売り場やバイヤーとのネットワークを通して、伝統工芸品の販売促進の活性化に従事している。

- ・寒河江 麻恵氏 / PR SHIP 代表

【コミュニケーションデザイン】

輸入卸代理店で外資系ファッションブランドの PR を経て、2012 年より独立。2016 年に PR SHIP を設立し、「食」「地域」をテーマに、様々な地域・企業・ブランド・イベントなどの PR と、コミュニケーションに関わる業務をサポートしている。

- ・堀田 卓哉氏 / (株) Culture Generation Japan 代表取締役

【サービスデザイン / ビジネスプロデュース】

本事業総合プロデューサー

(2) 専門家による伴走型支援

事業者を上記 A.B の 2 コースに分け、課題解決のために適した専門家の伴走型支援によりブランディングや販路開拓等に取り組みます。

(3) ワークセミナーの開催

必要課題となるフェーズに分けて、3 回程度実施します。

(4) テストマーケティング・展示会出展の実施

首都圏・関西の各エリアで、市場からのフィードバックの獲得や認知度拡大のために実施します。得られたバイヤー等の評価を基に、今後の本格的な商品開発・販路開拓に繋がります。

※A「指導コース」に関しては、(4) の取組への参加は、事業の進捗状況や商品内容等を踏まえ専門家が決定します。

(5) 成果報告会の開催

事業成果の報告とパネルディスカッションを実施します。

4. スケジュール

- (1) 採択事業者向けキックオフセミナー (7 月 25 日)
- (2) 専門家による伴走型支援 (8 月～)
- (3) ワークセミナー (9 月～11 月で 3 回予定)
- (4) テストマーケティング・展示会出展 (11 月～3 月)
- (5) 成果報告会 (3 月末)

5. 対象者

石川県内の伝統工芸のものづくりを行う事業者 20社程度

※令和4・5年度「石川県伝統産業市場変化対応支援事業」に参加された事業者も参加できます。

6. 募集期間

令和6年6月3日（月）～6月28日（金）17時まで

7. 参加申込

原則、QRコードを読み込み、または下記URLにアクセスし、グーグルフォームより申請してください。

<https://forms.gle/CHZDBhStpUmDmGN58>



8. 参加費用

- ・A「指導コース」→無料。
- ・B「販路拡大コース」→展示会出展料として1社あたり50,000円（税込）

※上記実施内容の3.（2）の専門家への謝金・旅費等について、事業者の負担はありません。

ただし、A「指導コース」は集中指導を受けるため別途専門家派遣の申請書が必要となります。

※3.（4）の販路開拓等に係る経費（旅費、輸送費等）は、事業者の実費負担となります。

9. 審査

専門家及びISICOの審査において参加事業者を決定いたします。

10. 応募に関する注意事項・留意点

- ・産業財産権（特許権、実用新案権、意匠権、商標権）については、全て採択された伝統産業事業者に帰属するものとします。また、商品完成後の販売条件については、開発商品が決定した時点で、採択事業者及び当事業に参画した専門者間の協議により決定するものとします。
- ・本事業は、公益財団法人全国中小企業振興機関協会の中小企業地域資源活用等促進事業助成金を活用して実施しています。採択事業者名や本事業での取り組み等については、ISICOで公表することがありますので、予めご了承ください。
- ・本事業の事業効果を測るため、採択事業者に対し、ISICOから成果に関する聞き取り調査等を行います。

11. 問い合わせ先

公益財団法人石川県産業創出支援機構（ISICO） 企業振興部 販路開拓支援課

TEL：076-267-1001

E-mail：hanro2@isico.or.jp